



# もしも明日災害が起きたら？ 日頃から備えておきましょう！

例年、降水量が多くなるこれからの季節に向けて、自分や家族の命を守るため、十分に備え、いざという時に自分がとる行動について確認しておきましょう。



## 住んでいる地域の危険性、 緊急避難場所を確認しましょう

CHECK!



「くらしの防災ガイド」を活用し、避難先や避難ルートを決めておきましょう。地震や大雨など災害の種類によって異なる緊急避難場所や防災に関する情報が詳しく掲載されています。

また、いざという時の家族の避難ルール、連絡方法を事前に話し合っておくと安心です。

くらしの防災ガイドは  
6月に皆さんの家にも  
届きます。



区役所4階44番窓口でも  
配布しています。

台風による浸水被害／2018年東灘区



国土交通省 近畿地方整備局 作成資料より

## 情報収集の方法を確認しておきましょう

テレビやラジオのほかにも、以下のWebサイトやアプリから情報を入手できます。

### ○災害時の緊急情報が受け取れる



#### ひょうご防災ネット

台風や大雨、地震の時、気象情報や避難情報などが配信されます。

事前にメールアドレスやアプリを登録しておきましょう。



### ○防災対策の情報が満載



#### KOBE防災ポータルサイト SONAE to U?

Webサイトでは、日ごろからの“備え”に役立つ情報や子ども向けの防災クイズなどを配信。アプリでは、緊急情報やハザードマップなどの確認ができます。



## 最低3日分の食糧・物資を備えましょう

最低でも3日分、できれば7日分の食糧・物資を備えましょう。飲料水は1人1日3リットルが目安です。



### ローリングストック法を活用しましょう

食べながら備蓄の食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足す方法です。

食べながら備蓄するので、賞味期限の短い食品も扱えます。

